

令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

(令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	373000-01-11
事務事業名	地域スポーツ交流大会			担当部課	健康推進部 スポーツ推進課
				電話番号	2964-1111 内線 4214
総合計画 基本計画	施策の大綱	02	学びあいのまちづくり	実施期間	昭和42年 ~ 年
	政策(節)	04	生涯スポーツの充実	その他の計画	入間市スポーツ推進計画
	施策(項)	01	スポーツ・レクリエーション活動		
予算事業名	地域スポーツ交流大会運営役員謝礼			予算事業番号	2272
事務分類	<input type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input type="checkbox"/> その他				
	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input checked="" type="checkbox"/> その他(予算、会議・事業準備直営、事業)			
事業開始の背景・経緯	市内地区体育協会のスポーツ・レクリエーションを通じての交流を図る目的で始まり、現在10地区体育協会が壮年ソフトボール、婦人バレーボール、グラウンドゴルフ、ペタンクの大会を実行委員会組織で運営、開催している。				

2 事務事業の目的・内容

対象	壮年ソフトボール(30歳以上) 婦人バレーボール(既婚者、他) グラウンドゴルフ、ペタンク(大人)	実施の根拠(法令・条例等)	スポーツ基本法、入間市スポーツ推進計画
目的(もたらそうとする成果)	スポーツ・レクリエーションを通じて地域間の市民交流を図り、健康増進と体力づくりに努める。		
全体の事業内容	壮年ソフトボール大会(1部・2部・3部)、婦人バレーボール大会、グラウンドゴルフ大会、ペタンク大会を開催し、地域間の交流や、競技技術の向上を図る。		

3 事務事業の実施状況と成果

令和1年度の実施内容	壮年ソフトボール大会(1部・2部・3部)、婦人バレーボール大会、グラウンドゴルフ大会、ペタンク大会を開催し、地域間の交流や、競技技術の向上を図った。							
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	目標値の根拠・考え方(前年度値の場合は「前年度実績」)
実施状況	① 壮年ソフトボール大会	目標値又は前年度値	団体	47	46	44	44	前年度実績
		実績値	団体	46	44	44		
		達成率又は前年度比	%	97.87	95.65	100		
	② 婦人バレーボール大会	目標値又は前年度値	団体	14	13	11	10	前年度実績
		実績値	団体	13	11	10		
		達成率又は前年度比	%	92.86	84.62	90.91		
	③ グラウンドゴルフ大会	目標値又は前年度値	団体	40	40	40	39	前年度実績
		実績値	団体	40	40	39		
		達成率又は前年度比	%	100	100	97.5		
	④ ペタンク大会	目標値又は前年度値	団体	60	60	60	58	前年度実績
		実績値	団体	60	60	58		
		達成率又は前年度比	%	100	100	96.67		
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	目標値の根拠・考え方(前年度値の場合は「前年度実績」)
成果	① 地域スポーツ交流大会参加団体数	目標値又は前年度値	団体	161	159	155	151	前年度実績
		実績値	団体	159	155	151		
		達成率又は前年度比	%	98.76	97.48	97.42		
	② 地域スポーツ交流大会参加人数	目標値又は前年度値	人	1,441	1,383	1,317	1,301	前年度実績
		実績値	人	1,383	1,317	1,301		
		達成率又は前年度比	%	95.98	95.23	98.79		

無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	415 千円	415 千円	380 千円	409 千円	
		決算(見込)額 ①	352 千円	282 千円	289 千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	0.55 人	0.4 人	0.43 人	
			嘱託・再任用	0.1 人	0 人	0 人	
			パート等	0 人	0 人	0.04 人	
		人件費 ②	4,283 千円	3,259 千円	3,267 千円		
		総事業費 ③=①+②	4,635 千円	3,541 千円	3,556 千円		
		国・県支出金 ④	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他特定財源 ⑤	0 千円	0 千円	0 千円		
		特定財源 ⑥=④+⑤	0 千円	0 千円	0 千円		
	入間市年間負担額 ③-⑥	4,635 千円	3,541 千円	3,556 千円			
効率性 指 標	指標名	参加人数 ⑦	1,383 人	1,317 人	1,301 人		
	コスト	参加1人あたり ③÷⑦	3,351 円	2,688 円	2,733 円		
備考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性
	<input type="checkbox"/> 必要不可欠 <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input type="checkbox"/> 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> やや向上 <input checked="" type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総合的 評価	評 価		今 後 の 方 向 性
	実行委員会、運営委員会と十分な協議を行って、各競技それぞれの大会で円滑な運営ができた。なお、壮年ソフトボールにおいて雨天時の予備日開催を取り止めたことにより、参加団体及び役員の負担軽減、事務処理の軽減が図られた。また、各体育協会毎に参加し実施するため、スポーツを通して地区の交流が図られる事業であり、毎年特別表彰を実施し、参加する高齢者の励みや目標となるよう今後も継続していく。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改 善 課 題	令和 1年度の取り組み課題		改 善 の 評 価
	大会運営について引き続き、各種目の実行委員、運営委員と協議、連携しながら大会のスムーズな運営を行う。また、壮年ソフトボールについて、雨天時の対応として予備日開催の有無について検討する。 なお、特別表彰者のありかたについて資格年齢も含め検討を行う。		
	令和 2年度の取り組み課題		<input type="checkbox"/> 改善できた <input checked="" type="checkbox"/> やや改善できた <input type="checkbox"/> 改善できなかった
	グラウンドゴルフ大会及びペタンク大会を実施している時期は、各地区で文化祭を開催しているため、日程調整が必要である。		
令和 3年度の取り組み課題			
年々参加チームが減少しており、開催時期や開催種目についての検討のほか、地域連携により大会後も継続して市民交流ができる仕組みなどの検討を行う。			

◆ 2次評価

総合的 評価	今後の方向性	具体的内容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	参加数の減少傾向が続いており、競技の性質等から特定の参加者に固定されてしまう面もあることから、スポーツを通じた地域間の市民交流という目的を考え、種目や開催内容の見直しが必要である。また、危機的な財政状況を受けて、より効率的に運営し、かつ、継続した市民交流の仕組みづくりや地域連携の推進につながる効果的な事業とすることが求められ、さらに新しい生活様式を考慮したあり方の検討も必要である。